

不二サッシは窓から夢をひろげていきます



Fujisash Report

FUJISASH 2019年4月1日 ▶ 2020年3月31日 | 証券コード: 5940

Vol.07

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、当社の第39期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）が終了いたしましたので、「第39期定時株主総会 決議ご通知」および会社の状況等をご通知申し上げます。

代表取締役社長 **吉田 勉**



詳細な情報は不二サッシ株式会社のホームページをご覧ください。
<http://www.fujisash.co.jp/> (不二サッシQ)

ご挨拶

この度当社は創業90周年を迎えることとなりました。不二サッシグループは1930年の創業以来、90年にわたるものづくりの歴史のなかで培った技術力と提案力で、激しい時代の変化とともに多様化するニーズに対応し、コア事業である建材事業を中心に、アルミ材・加工品事業、環境事業、特需事業、光建材事業、新素材としてのマグネシウム事業などを積極的に展開し、多角的な分野において、革新的なチャレンジに取り組んでまいりました。

多くのお客様のご要望に寄り添いながら、90周年を迎えられましたことは、ひとえに皆様の御厚情の賜物と深く感謝申し上げます。

この節目にあたり「窓から夢をひろげていきます」という経営

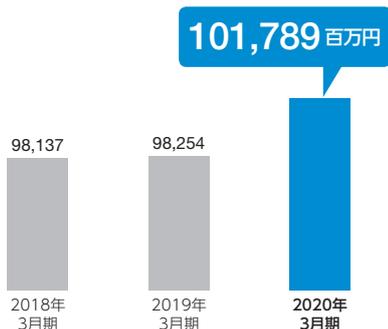
理念のもと、「お客様との絆を大切にします」、「心をこめた商品を世に出します」、「活力あふれる気風づくりに努めます」を社員の行動規範とし、エンジニアリング企業としてお客様に最適な形での価値の提供に努めてまいります。

そしてその先の100年企業を目指し、責任ある経営体制の確立・経営の透明性向上、経営に対する監視・監督機能の強化に努め、ガバナンス体制を強固にし、日々創業の精神を忘れず、すべてのステークホルダーの皆様から「選ばれる企業」として、持続的成長を実現してまいります。

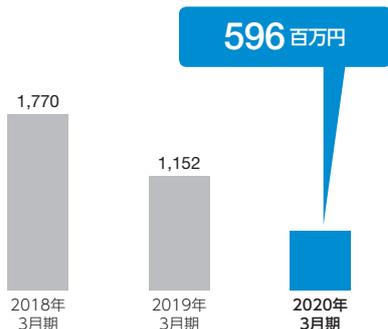
今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

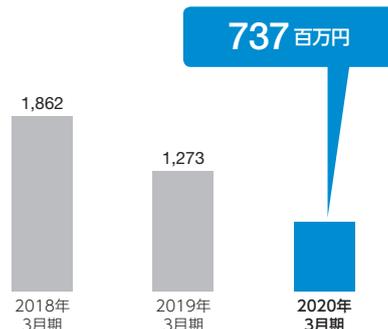
売上高 (単位: 百万円)



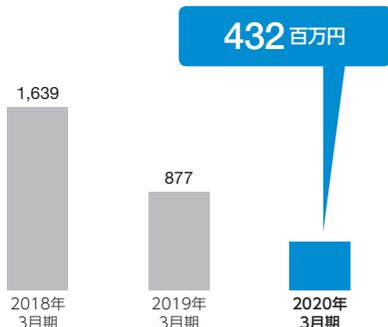
営業利益 (単位: 百万円)



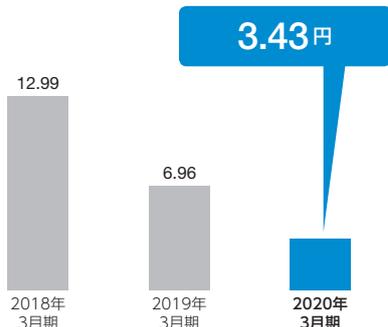
経常利益 (単位: 百万円)



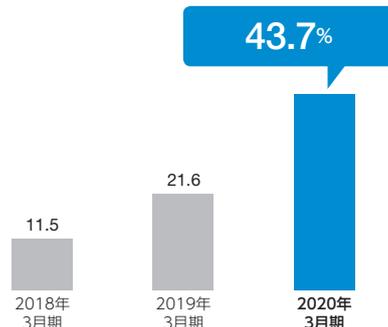
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)



1株当たり当期純利益 (単位: 円)



配当性向 (単位: %)



不二サッシ株式会社のグループ会社である奈良不二サッシ株式会社（代表取締役社長：寺阪弘章、奈良県奈良市）において、昨年初めから建設を進めておりました新社屋の新築工事が完了し、2020年1月に竣工いたしました。

旧社屋は築38年が経過し、老朽化が著しく、今後の人材確保および安全衛生面の抜本的改善が経営の最優先課題と考え、このたび、新社屋を建設することに至りました。

奈良不二サッシ株式会社は、本年創業50周年を迎え、今後も発祥の地で県内企業としての役割を果たし、持続的な成長を実現していきます。



このたび、当社の光建材商品「アルビームシステム」が「建材とLEDを融合させた外装システム建材の開発」として、一般社団法人日本アルミニウム協会が選考する「令和元年度日本アルミニウム協会賞」において、「開発賞」を受賞いたしました。

日本アルミニウム協会では、アルミニウム産業における技術の進歩、製品の開発、需要の拡大ならびに協会の運営および事業活動に貢献した個人やグループ等を顕彰することを目的として、開発賞、技術賞を設置しており、当社が受賞した「開発賞」は「アルミニウムの需要拡大に貢献のあった製品」、「アルミニウムの需要促進、新市場開拓が期待できる開発製品で実績があるもの」に贈られるものです。「建材とLEDを融合させた外装システム建材の開発」は、商業施設や店舗に使用するカーテンウォールやショップ光の演出バリエーションや配線経路、メンテナンスも考慮して

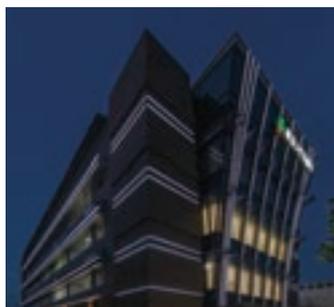
います。

フロント建材に独自開発のLEDモジュールを内蔵させるという全く新しいコンセプトから生まれたシステム建材です。

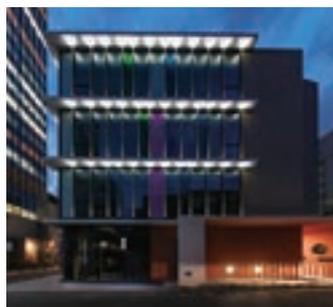
- ① スマートな光のラインの「アルビームカーテンウォール ラインタイプ」
- ② 光のグラデーションを演出する「アルビームカーテンウォール ブラケットタイプ」
- ③ 3種類の照射角度により光の演出が可能な「アルビームカーテンウォール トランザムタイプ」
- ④ 柔らかな間接光でサッシフレームを縁取る「アルビームフロント」

当社は、長年の経験により培ったアルミニウム素材を生かす技術と、LEDを組み合わせた今までにない商品開発にチャレンジしていきます。

受賞対象製品



① ラインタイプ



② ブラケットタイプ



③ トランザムタイプ



④ アルビームフロント

変革への挑戦、選ばれる企業へ

不二サッシ株式会社は2020年7月に創業90周年を迎えます。
これからの厳しい市場環境を再認識し、
4か年の中期経営計画「創造」を
推進しております。



今後の見通し

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、国内外経済への影響は大きく、景気は悪化しており、先行きにつきましても、感染拡大の収束が見通せない中、予断を許さない状況が続くと予想されます。

国内の建設市場におきましては、オリンピック後の首都圏を中心とした大型再開発の計画やインバウンド需要にともなうホテル等の計画が見込まれていたものの、新型コロナウイルスの感染拡大が長期化することにより、建設投資の見直しによる抑制、先送りなどが予想され、事業環境に大きな影響が出るのが想定されます。

このような状況下ではありますが、中期経営計画「創造」の最終年度である本年度も各施策を遂行してまいります。

当社は新型コロナウイルスの感染拡大による市場環境の悪化が危惧される状況を踏まえ、「緊急対策プロジェクト」を発足し、テレワークの推進による業務改革や経費削減に取り組み、様々な施策を講じることで、事業を推進してまいります。

なお、2020年度連結業績予想は、現段階において合理的に算定することが困難なため、未定とさせていただきます。

今後、影響の見極めが進み、適正かつ合理的な業績予想の算定が可能となりましたら、速やかに公表させていただきます。

TOPICS 3

当社連結子会社による不適切な会計処理について

当社は、連結子会社における不適切な会計処理により、過年度の有価証券報告書等について金融商品取引法に基づき訂正を行うとともに、過年度の決算短信の訂正等の開示を行いました。

2019年12月、当社連結子会社である関西不二サッシ株式会社、不適切な会計処理を行っていたことが判明いたしました。当社は、本会計処理に係る事実関係の徹底した調査および再発防止策の策定等のため2020年1月、調査委員会を設置いたしました。

2020年3月13日、当社は、調査委員会より事実関係と原因分析に係る調査報告書を受領し、その後、調査委員会が認定した事実と原因分析に基づいた再発防止策の提言を真摯に受け止め、3月26日に再発防止策を公表いたしました。

その概要は、当社から新社長を派遣し、経営の刷新を行ったほか、当社と同一の会計システムを導入しシステム制御を図るとともに、当社管理部門における可視化を実現します。また、子会社管理については、当社各本部における機能ごとの縦割り管理による弊害を是正するため、子会社管理の統括責任の所在を

明確化し、さらに各本部に係わる情報の共有化を図ることで、子会社への相互監視ならびに牽制機能を高めます。

管理本部による子会社管理および統括機能を強化するとともに、監査部による内部監査機能を強化します。

コンプライアンス体制の強化については、子会社社長に対するコンプライアンス教育を強化し、社内ルールの理解と遵守、適正な財務諸表の重要性を教育テーマに掲げ、意識向上を図るとともに連結経営の重要性についての理解を徹底します。

グループ内部統制システム強化については、4月1日付でグループ内部統制担当役員を配置し、グループ会社の内部統制システムの見直しおよび運用状況のモニタリングを強化します。

このような施策により、適切な情報開示と透明性を確保し、取締役会の責務を果たすことで、ガバナンスの強化を図ってまいります。(再発防止策の詳細については、当社ホームページをご参照ください。)

株主の皆様にご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

第39期 定時株主総会 決議ご通知

報告事項

- 第39期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびにその監査結果を報告いたしました。
- 第39期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）計算書類報告の件
本件は、上記計算書類の内容およびその監査結果を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の配当の件

本件は、原案のとおり承認可決され、期末配当金は1株につき1円50銭と決定いたしました。

第2号議案 取締役2名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、取締役に、江崎裕之、植田高志の2名が新たに選任され、それぞれ就任いたしました。

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本日開催の当社第39期定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

第3号議案 監査役補欠者1名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、監査役補欠者に吉原和仁氏が選任されました。

配当金のお支払について

第39期期末配当金（1株につき1円50銭）は、同封の「第39期期末配当金領収証」によりお支払いいたしますので、払渡し期間中（2020年6月29日から2020年7月31日まで）に最寄りのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）でお受け取りください。

また、銀行預金口座振込みをご指定の方は「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方は「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。（株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関（証券会社）へお問い合わせください。）

会社概要 (2020年3月31日現在)

社名	不二サッシ株式会社 FUJI SASH CO.,LTD.
本社	神奈川県川崎市幸区鹿島田一丁目1番2号 新川崎三井ビルディング
創業	1930（昭和5）年7月7日
資本金	1,709,609,300円
決算期	3月
従業員数	868名（連結 3,078名）
主な事業内容	● カーテンウォール、ビル用サッシ、 その他の建築材料の製造・販売・施工 ● 各種アルミニウム製品の製造・販売・施工 ● 一般・産業廃棄物処理プラントの製造・ 販売・施工、他

役員 (2020年6月26日現在)

代表取締役社長	吉田 勉
代表取締役	石堂 金也
取締役	岡野 直樹
取締役	江崎 裕之
取締役	植田 高志
社外取締役	緒方 右武
社外取締役	鈴江 孝裕
常勤監査役	菅原 伸幸
社外監査役	妹尾 佳明
社外監査役	佐々木 茂

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
配当基準日	3月31日（期末） 9月30日（中間）
その他の基準日	上記の他、必要があるときは、 あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 〒168-0063 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
お問合せ先 単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故 その他やむを得ない事由によって電子公 告による公告をすることができない場合 は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載URL	http://www.fujisash.co.jp/

不二サッシ株式会社

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田一丁目1番2号
新川崎三井ビルディング



見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサル
デザインフォントを採
用しています。

